

2026 年度人権文化セミナー連続講座・第 1 回

浅草・弾左衛門の史跡フィールドワーク

人権文化セミナー連続講座の第 1 回は、NCC 部落差別問題委員会の水野委員の案内で「浅草・弾左衛門の史跡フィールドワーク」です。事前学習では、幕末の弾左衛門の差別撤廃と近代の皮革・革靴産業の振興を中心に、部落とは何か、部落差別とは何か、どのように部落差別をなくすことができるかを考えます。

幕府の医師・松本良順や新撰組の近藤勇との交流。皮革職人に対する醜名除去や第二次長州戦争、戊辰戦争への出兵。8 代将軍徳川吉宗の金納令の「穢多」呼称の差別記載に対する 6 代弾左衛門の町奉行所への抗議の書上の 13 代弾左衛門の配下の皮革職人（長吏小頭）への周知。

150 年前の被差別部落出身者の祖先が部落差別に対して、どのような自尊感情を持って差別と向き合ったのか、現代の部落差別をなくす人権教育の内容を具体的に考えます。

日時 2026 年 6 月 6 日（土）10 時～16 時

場所 台東区産業振興事業団 産業研修センター 201（台東区橋場 1 丁目 3 6 - 2）

交通 浅草駅（地下鉄銀座線／東武線）下車。

台東区循環バス「北めぐりん」「⑦橋場老人福祉館西」下車徒歩 3 分

参加費 1000 円（資料代）定員 10 人（注）昼食・バス代は参加者の自弁となります。

申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで nccbdic@gmail.com へお申し込みください。

フィールドワーク

案内 水野松男（NCC 部落差別問題委員会）

10:00 事前学習（産業研修センター）

12:00 フィールドワーク

- ① 皮革産業資料館 ② 沖田総司終焉の地
③ 弾左衛門役所・軍靴工場跡 ④ 弾左衛門墓所
昼食後：（都バスで移動）

- ⑤ 回向院・非人供養塔・観臓記念碑 ⑥ 延命寺・延命地蔵

16:00 終了 / 南千住駅近くの延命寺で解散



皮革産業資料館



延命地蔵



観臓記念碑



13 代弾左衛門



石垣元七



松本良順



近藤勇



甲州勝沼の戦い（戊辰戦争）

参考図書①「弾左衛門とその時代」(河出文庫) 文庫 塩見 鮮一郎 (著) * 近世社会における長吏や非人の社会的役割 2 章 弾左衛門という制度 (14P) ~ 3 章 弾直樹の生涯 (小伝) (111P) ②「松本順自伝・長与専斎自伝」(東洋文庫 386) * 13 代弾左衛門と幕府の御典医・松本良順・新選組局長・近藤勇との出会い (60P - 68P) ③「皮革産業沿革史・上巻」皮革産業沿革史編纂委員会 編 東京皮革青年会 * 弾直樹の製革・製靴業の創設 (123P-139P) ④「部落の歴史像—東日本から起源と社会的性格を探る」藤沢 靖介 * 戦国時代の皮革生産者の社会的役割、長吏呼称の意味 (33P ~ 48P) * ①は書店。②~④は都立図書館。

* 予告：講座第 2 回の芝浦と場人権研修は 8 月 17-18 日の予定。17 日事前学習、18 日と場視察。案内は 4 月下旬。

主催 日本キリスト教協議会 部落差別問題委員会